

富山高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	ビジネス創造論	
科目基礎情報							
科目番号	0014		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	国際ビジネス学専攻		対象学年		専1		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	毎回、資料を配布する。						
担当教員	清 剛治						
到達目標							
①ディスカッションによりアイデア創出につなげることができる。 ②システム思考+デザイン思考により、モデルの体系化ができる。 ③チームで協働できる：合意形成を図ることができる。 ④必要な時はリーダーシップをとることができる。 ⑤アントレプレナーシップの醸成が感じられる：具体的には物事に対する意欲や、やり遂げる意思の強さが自分自身で感じることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	アイデアをモデルとして形にすることが正確できる。		アイデアをモデルとして形にすることができる。		アイデアをモデルとして形にすることができない。		
評価項目2	自分の考えをロジカルに表現し伝えることが正確にできる。		自分の考えをロジカルに表現し伝えることができる。		自分の考えをロジカルに表現し伝えることができない。		
評価項目3	他者との合意形成をはかることが正確にできる。		他者との合意形成をはかることができる。		他者との合意形成をはかることができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	本科目は、ビジネス創造に関する理論と実際に学ぶことを目的とする。具体的には、ビジネスモデルを策定する方法論を講義することで理論面から学ぶと同時に、実際のビジネス創造をケースを活用し講義・討論していくことで理解を深める。企業家の発想・考え方、及び行動は、組織内・外におけるあらゆるシチュエーションに求められている。自らの創意工夫（新しい価値創造）により、変革を成し遂げる方法論を学ぶと同時に、その意欲をも醸成させることも併せて狙いとしている。						
授業の進め方・方法	必要に応じて、経営コンサルタントも招聘し、現実に応え得るビジネス・モデルを創造してみる。 【注意：秋口に外部コンテストに全員エントリーすることを必須とする。 】実践でないと力にはつかない！ 【題材：富山県地域の発展に資するもの】 なお、進捗状況をみながら進めるため、必ずしもシラバス通りに進まないことがある。						
注意点	日々の新聞等からのビジネスニュースからも大きなヒントが得られるので、必読のこと。						
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	ガイダンス		企業経営とは、ビジネスモデルとは、を理解できる。		
		2週	事業創造の本質を理解する		先行文献から事業創造の本質を理解できる。		
		3週	事業創造へ向けてのビジネス発想①		ビジネス発想の手法について理解できる。①		
		4週	事業創造へ向けてのビジネス発想②		ビジネス発想の手法について理解できる。②		
		5週	ビジネスモデルの構造		ビジネスモデルの構造を理解、経営理念の重要、を理解できる。		
		6週	企業家精神とリーダーシップ：革新のスピリッツ		ビジネスモデルを生み出し推進するリーダーシップを理解することができる。		
		7週	事業戦略を明確にする		各種分析を固めることができる。		
	2ndQ	8週	新産業を生み出す地域システムから創業精神を学ぶ		ビジネスモデルの形態を形づくることができる。		
		9週	創業とベンチャーキャピタル		ビジネスモデルの最終形の概要を示すことができる。		
		10週	ランチェスター戦略から学ぶ【ゲストスピーカーなど】		ビジネスモデルをどうリアルに動かすかの観点を知ることができる。		
		11週	ビジネスモデルの構造モデル創出へ向けて①		理論的不備を修正し、自らの創造物を確実に聴衆者に訴求することができる。①		
		12週	ビジネスモデルの構造モデル創出へ向けて②		理論的不備を修正し、自らの創造物を確実に聴衆者に訴求することができる。②		
		13週	ビジネスモデルの構造モデル創出へ向けて③		理論的不備を修正し、自らの創造物を確実に聴衆者に訴求することができる。③		
		14週	ビジネスモデルの構造モデル創出へ向けて④		理論的不備を修正し、自らの創造物を確実に聴衆者に訴求することができる。④		
		15週	まとめ		ビジネスモデルによる価値創造。		
16週	期末試験		口頭発表+レジュメ				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	80	0	0	0	0	80
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0